

生理用品を配布しています

令和3年7月26日(月) ～ 令和4年3月31日(木)

※無くなり次第終了

配布内容 生理用品(計130パック)

※1家庭につき、原則1パック

配布窓口 男女共同参画課(川越市役所本庁舎3階)

月曜から金曜(祝日を除く) 8:30～17:15

福祉総合相談窓口(U PLACE 3階)

月曜から土曜(祝日を除く) 9:30～18:15

長引くコロナ禍により、経済的な理由等で生理用品の購入が困難な女性を支援するため、本市及び埼玉県から提供された防災備蓄用の生理用品を無償で配布しています。また、市立学校的女子児童・生徒に対しても、各校の保健室等に生理用品を配備しています。

生理用品が入手できない状況は、女性の尊厳に関わる問題です。この問題が解消されることにより、女性が安心して学び、働くことで、個人の能力が発揮され、女性活躍の機会が拡大することを目指しています。

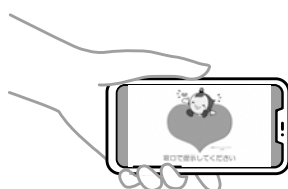
配布カード



配布窓口でこちらのカードを職員に提示してください。

カードと同じ画像が、川越市公式ホームページからダウンロードできますので、画像を提示していただいてもかまいません。

QRコード



用語解説

【生理の貧困】

経済的な事情やネグレクト、家族の無理解等により必要な生理用品を十分に入手できない状況のことをいいます。

生理用品の入手に苦労している女性は、交換頻度を減らす、又は生理用品ではない物で代用する等しており、不衛生で健康を害するおそれがあります。

また、生理用品を入手できないことや、生理にまつわるさまざまな状況により、学びや労働の機会を逃してしまうこと、いわゆる「女性の機会損失」問題も同時に浮き彫りになっています。これは、長引くコロナ禍の影響が、特に女性に強く表れており、「生理の貧困」が別の形で顕在化したものと思われます。

男女共同参画週間

毎年6月23日から29日までの1週間は、国が主唱する「男女共同参画週間」です。

内閣府では、男女共同参画週間の趣旨を広く浸透させるためのキャッチフレーズを募集していますが、今年は次のようなテーマで、15歳から20歳のユース世代を対象に募集し、最優秀作品が決定しました。

募集テーマ

自分を好きになって、自分を信じ、創り上げた自由な発想が受け入れられる社会。
みんなで築いていく男女共同参画社会とは？！

最優秀作品

女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ。

本市では、令和3年4月から第六次川越市男女共同参画基本計画がスタートし、「一人ひとりが生き生きと暮らせる社会の実現」を将来像に、各種施策に取り組んでいます。

男女共同参画週間を機に、自分らしい人生の実現について、あらためて考えてみませんか。



コラム

男女共同参画の視点から考える表現ガイド

男女共同参画週間にあわせて、ウェスタ川越の男女共同参画推進施設では、「男女共同参画の視点から考える表現ガイド」のパネル展示を行いました。

インターネットや広報紙等のメディアで発信される情報の中で、文字やイラスト等の「表現」が使用されています。日常的に目にするこれらの表現が私たちの意識に与える影響はとて大きく、不適切な

表現による偏ったイメージの提供は、固定観念や偏見の助長につながる恐れがあります。

普段何気なく使用している表現について、男女を入れ替えて違和感がないか、ステレオタイプな表現になっていないかを異なる性別、年代や立場で確認してみましょう。



● 表現チェックシート ●

チェックポイント	チェック欄
① 人数や登場回数が男女どちらかに偏っていませんか	
② シンボルマークやマスコットが男女どちらかに偏っていませんか	
③ さまざまな年齢の男女が描かれていますか	
④ 服・持ち物の色、服のデザインが性別によって固定化されていませんか	
⑤ 職業、スポーツ、学術、遊び等で男女が固定化されていませんか	
⑥ 仕事をしているのは男性、家事・育児・介護をしているのは女性になっていませんか	
⑦ 男性が指導者、女性が相談者など、優劣や上下の関係が男女で固定化されていませんか	
⑧ 内容に関係なく、人目を引くために女性の姿態、身体の一部や笑顔を使用していませんか	
⑨ 男女どちらかのみを表す表現、女性であることを強調する表現など男女の扱いが異なる表現をしていませんか	

出典：埼玉県県民生活部男女共同参画課「男女共同参画の視点から考える表現ガイド」

令和3年度男女共同参画市民フォーラムを開催しました

令和3年6月26日（土）、ウェスタ川越の男女共同参画推進施設において、男女共同参画週間にちなんだ市民フォーラムを開催しました。

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じながらの開催となりましたが、身近なテーマを題材に男女共同参画社会について考えることができました。

テレビドラマから読み解く 男女共同参画社会の希望

講師 城西大学教授 大橋 稔さん

● 男女共同参画社会のイメージは？

男女共同参画社会においては、男女は、社会の対等な構成員として、利益と責任を分かち合う、とされています。

これは具体的にはどのような社会をいうのでしょうか。大橋先生は、テレビドラマのワンシーンを参照しながら、次のような社会像を提示します。



セミナーの様子

① 新しい価値の創造を続ける社会

参照：「僕は奇跡でできている」（2018年、製作：関西テレビ）



主人公・相河一輝が通う水本歯科クリニックでの一幕。

院長の水本育実は、父から受け継いだ歯科クリニックの経営方針を守る考えでしたが、スタッフと話しているうちに、それとは違う考えに至ります。

父の経営方針を守るとは、父（すなわち男性）と同じになること意味しますが、水本歯科医師は、父とは別の路線（男性のようになるのではなく、自分であることを選ぶこと）で、自分がやりたいことができる道を進みます。

このように、新しい価値の創造を続ける社会とは、「これが正しい」「こうあるべきだ」と固定しない社会です、と大橋先生は語ります。

② 協働する社会

参照：「ラジエーションハウス」（2019年、製作：フジテレビ）

大橋先生は、主人公・五十嵐唯織たち診療放射線技師と、彼らが撮影したX線画像を診断する放射線科医の関係性に注目します。

序盤は、指示を出す医師と、その指示されたことだけを行う放射線技師という上下関係の構図だったのが、物語が進むにつれて、互いにかけていない仕事をしていると認め合えるようになりました。

互いの仕事を認め合える組織は活気にあふれており、そこからは「協働（※）する社会」のイメージを見て取ることができます。



※協働：同じ目的のために、力を合わせて働くこと。

③ 誰もが変わらなければならない社会

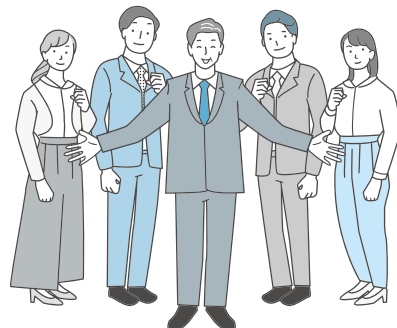
参照：「逃げるは恥だが役に立つ ガンバレ人類！新春スペシャル!!」（2019年1月、製作：TBS）

近年話題になったテレビドラマですが、あらためて注目したいのは、主人公・津崎平匡の育休取得をめぐる、会議室で繰り広げられたやり取りです。

「男が、長く休みをとること」に難色を示すプロジェクトリーダーに対し、「誰が休んでも仕事が回る。帰ってこられる環境を普段から作っておくこと」が職場におけるリスク管理であると反論します。

自分の価値観に固執する人は、誰かの生きづらさに気がつきません。反対に、自分と異なる価値観を受け入れられる人は、誰かの生きづらさに寄り添うことができると大橋先生は語ります。

誰もが変わらなければならない社会では、それぞれの「なりたい形」を尊重し合い、既存の社会の枠組みにとらわれるのではなく、自分らしく生きることによって権利・責任を果たすことが求められます。



男女共同参画社会が目指すものは？

このように、男女共同参画社会が目指すのは、社会のあり方、文化を見直すことや、新しい価値観を作り出すことです。

一方で、男女共同参画に関する計画には数値目標が設定されていますが、これはあくまで「男女共同参画がどれだけ進んだか」を示すものに過ぎず、男女共同参画社会のゴールではありません。数値目標は、人びとの考えを変えていくためのものであって、それさえ達成していればいいという誤解に陥らないように注意が必要です。

最後に、大橋先生は、映画「カラー・パープル」（1985年、アメリカ）のワンシーンから、「I'm here（私はここにいる）」と誰もが言える社会、「自分らしく生きたい」という声に誰もが耳を傾けることができる社会が、男女共同参画社会ではないでしょうか、と締めくくりました。

普段目にするドラマからも、男女共同参画について学ぶことはたくさんあります。男女共同参画社会の目指すものが何か、考えるきっかけになりました。

その他、講演会で紹介された作品

- 「ハンムラビ法廷：初恋はツンデレ判事!？」
（2018年、韓国）
- 「天使にラブソングを…2」（1993年、アメリカ）

参加者の声

- ・ 原点に戻ることが大切だなと思いました。今、行動しにくい時期ですが、やはり、行動することが大事。
- ・ 「男女」とタイトルについているけれど、最早その域を出て、色々な生き方や考え方があるということをしっかり理解する基本のことなのだと思います。

ウェスタ川越 男女共同参画推進施設

男女共同参画講座のご案内①

1 「誰もが働きやすく生きやすい社会づくりのために」

開催日時 令和3年10月6日（水） 14:00～16:00

会場 ウェスタ川越3階
研修室2・3

2 「知っていますか？デートDV」

開催日時 令和3年10月16日（土） 14:00～16:00

受講料 無料

※詳しくは、ウェスタ川越にお問い合わせください。 TEL：049-249-1186

コロナ禍で顕在化した

男女共同参画の課題

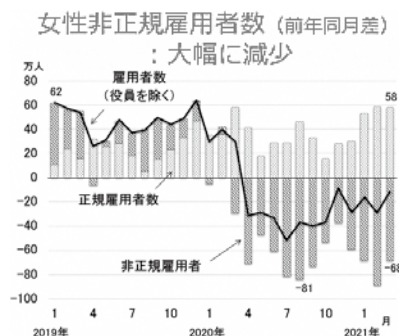


新型コロナウイルス感染症の感染拡大が長引く中、我が国では、特に女性の就業から生活面にかけて、強く影響が表れています。

就業面

就業面では、ステイホームや在宅ワーク等の影響が、サービス業、とりわけ飲食・宿泊業等を直撃し、非正規雇用者を中心に雇用情勢が悪化しました。

女性の就業が多いサービス業等の接触型産業が強い影響を受けたこの状況は、女性（シー）と不況（リセッション）を組み合わせた造語「シーセッション（女性不況）」と呼ばれることもあります。



一方で、令和2年4月の緊急事態宣言を境に、我が国ではテレワークを経験する就業者が増えており、新しい働き方が普及・定着しつつあります。

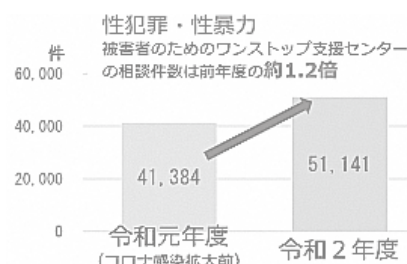
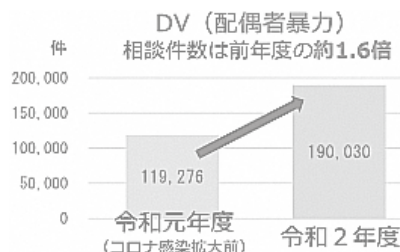
テレワークの導入が難しい業種等はあるものの、在宅での働き方の普及は、男性の家事・育児等への参画を促進し、柔軟な働き方により女性が働きやすくなるための好機ととらえることができます。

生活面

生活面では、コロナ下での生活不安やストレス、外出自粛による在宅時間の増加等により、女性に対する暴力の増加や深刻化が懸念されています。

全国の配偶者暴力相談支援センターと、内閣府が開設しているDV相談+（プラス）に寄せられた令和2年度のDV（配偶者暴力）相談件数は、19万0,030件で、前年度比で約1.6倍に増加しています。

また、性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターの令和2年度の相談件数は5万1,141件で、前年度比で約1.2倍に増加しました。



出典：すべての女性が輝く社会づくり本部・男女共同参画推進本部決定「女性活躍・男女共同参画の重点方針2021」より

ウェスタ川越 男女共同参画推進施設 男女共同参画講座のご案内②

性の多様性「LGBT」

開催日時 令和3年11月27日（土） 14:00～16:00

会場 ウェスタ川越 3階 研修室2・3

受講料 無料



※詳しくは、ウェスタ川越にお問い合わせください。

TEL：049-249-1186

～小さな悩みも一緒に考えていきましょう～

女性相談

DV、家庭生活・夫婦関係など

月～金曜日（祝日・年末年始を除く）

9:00～17:00

川越市役所 男女共同参画課

☎ 049-224-5723

カウンセリングルーム

こころの悩み、セクハラなど

第2木曜日（年末年始を除く）

10:00～16:00/予約制

ウエスタ川越 男女共同参画推進施設

予約は川越市役所 男女共同参画課

☎ 049-224-5723

男性のための 男性臨床心理士による 電話相談

職場の人間関係、家族・夫婦など

第3日曜日（変更の場合あり）

11:00～15:00

With You さいたま

☎ 048-601-2175

プラス DV相談+

国（内閣府）が設置している相談窓口です

●電話相談（24時間対応）

☎ 0120-279-889

●メール相談（24時間対応）

●チャット相談（12:00～22:00）

メール、チャットによる相談は、DV相談+の
ホームページから受付することができます。

(<https://soudanplus.jp>)

DV、女性の抱える さまざまな悩み

月～土曜日 10:00～20:30/面談は予約制（祝日・第3木曜日・年末年始を除く）
埼玉県男女共同参画推進センター With You さいたま（埼玉県配偶者暴力相談支援センター）

☎ 048-600-3800

DVに関する相談

月～土曜日 9:30～20:30/日曜日・祝日 9:30～17:00（年末年始を除く）
埼玉県婦人相談センターDV相談担当（埼玉県配偶者暴力相談支援センター）

☎ 048-863-6060

DV、ストーカーに 関する総合相談

月～金曜日 8:30～17:15（祝日を除く）

川越警察署 生活安全課 ☎ 049-224-0110

いのちの電話

24時間（365日）

埼玉いのちの電話 ☎ 048-645-4343

セクハラに関する相談

月～金曜日 8:30～17:15（祝日・年末年始を除く）

埼玉労働局雇用環境・均等室 ☎ 048-600-6210

よりそいホットライン

24時間（無休） 一般社団法人 社会的包摂サポートセンター
※どんな人の、どんな悩みにもよりそって、一緒に解決する方法を探します。

☎ 0120-279-338

緊急の時は
110番へ



イーブン（川越市男女共同参画情報紙）

ご意見・ご感想をお待ちしています！
Eメール：danjokyodo@city.kawagoe.saitama.jp

発行日：令和3年9月

発行：川越市男女共同参画課

〒350-8601 埼玉県川越市元町1-3-1 TEL：049-224-5723 FAX：049-224-6705

印刷：株式会社 櫻井印刷所